

ぶらんこ



令和2年11月
育児支援センター園発行
荏田保育園
美しが丘保育園

朝晩の冷え込みが厳しくなり、晩秋の気配が感じられるようになってきました。赤・黄・オレンジ・茶色と木々の葉も色づき、お散歩に最適な季節となりました。サクサク落ち葉を踏み鳴らして歩いてみたり、どんぐりを拾ったり、お子さんとのお散歩を楽しんでみてはいかがでしょうか？

急な冷え込みで体調を崩しやすい時期でもあります。手洗い・うがいを丁寧にし、睡眠・食事をしっかりとりながら元気に過ごせると良いですね。



今回のぶらんこはどんぐり特集です！保育園の2歳児クラスで楽しんだどんぐりコースターもご紹介します。



色々などんぐり

公園には色々などんぐりが落ちています。クヌギ、コナラ、ブナ、カシワなど。これはなんのどんぐりかな？とお子さんと調べてみるのも楽しいですね。
(どんぐりをお子さんが口に入れないようにお気をつけください)



コロコロ
まんまる



長くて
大きい！



丸みが
あって帽子
はつぶつぶ
模様



帽子の模様は
しましま

どんぐりの下準備

どんぐりの中には虫が入っていることがあります。おもちゃを作ったり遊んだりする前にどんぐりを冷凍することをおすすめします。

- (1) どんぐりを水で洗います。水をはった容器に入れて、1日水につけておきます。
(浮いてきたどんぐりには虫が入っている可能性があるので使いません。)
- (2) 水を切って表面が乾く位にどんぐりを乾かします。(タオルの上に置くと乾きやすいです。)
- (3) ビニール袋にどんぐりを入れて冷凍庫に入れます。1日以上冷凍庫で凍らせませす。
(凍らせることで中に虫がいても出て来なくなります。)
- (4) どんぐりを冷凍庫から出し、乾かして完成です。



どんぐりコースターを作ろう！

<材料>

ラップの芯・紙皿（深めのもの。今回は直径 17cm）・空き箱・セロハンテープ・カッター・ハサミ
（シール・マジックなどお好みで飾り付けても良いですね）

<作り方>



(1) 土台の箱の真ん中にラップの芯の型をとり、切り抜く。(今回は色画用紙とマスキングテープで飾っています)



(2) 模様をつけたお皿（お子さんと飾りつけをお楽しみください）の真ん中にラップの芯の型を取り、放射線状に切れ目を入れる。その後外側から内側に切り込みを入れる。



(3) お皿をセロハンテープでつなげていき、ラップの芯に螺旋状にテープをつけていく。(どんぐりを転がしてみながら角度を考えて作ってみてくださいね。)



(4) ラップの芯を土台の箱にさして完成！
*土台の箱の中に重いもの（今回は小さなペットボトルに水を入れたもの）を重しとして入れています。

<2歳児クラスでの様子>



シールはり
楽しいな。
いっぱい
貼ろう♪



マジックで
お絵描き！
どんな模様
にしようか
な。



一番上からだと進まない…
ちょっと下に置いてみよう！
やったー！転がった！



横から見ると楽しいな♪
わー、コロコロコロコロ
落ちていくよ。



あれ？大きいどんぐりは速く転がっていく。
でも、小さいどんぐりはゆっくりだ。
なんでだろう？

お子さんたちは遊びながらコロコロ転がる楽しさ以外にも、色々なことに気づいたり考えたりしています。子どもたちの発想の豊かさや色々な気づきを一緒に楽しめると良いですね。